

第320回 公益社団法人
日本医学放射線学会関西地方会
(第392回 レントゲンアーベント)

日 時：平成30年11月10日(土)

午前9時15分～午後16時30分

会 場：ホテルエルセラーン大阪 5階エルセラーンホール

大阪市北区堂島1-5-25

TEL：06-6347-1484 FAX：06-6347-1485

H P：http://htl-el-osaka.com/

当番世話人：三 木 幸 雄

大阪市立大学大学院医学研究科 放射線診断学・IVR学

〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3

TEL 06-6645-3831 FAX 06-6646-6655

E-mail: jrs-kansai-320@med.osaka-cu.ac.jp

関西地方会ホームページ：http://www.jrs-kansai.jp/

【演者へのご案内】

- ◆ PCプレゼンテーション用プロジェクター1台を用意いたします。スライド枚数の制限はありません。
- ◆ Macintosh につきましては、ご自身のPCの持ち込みでの発表とさせていただきます。
- ◆ Windows につきましては、媒体ご持参でも、ご自身のPC持ち込みでも可能です。なお、当方で用意するPCのOSはWindows 10で、Powerpointのバージョンは2003、2007、2010、2013、2016のみです。動画ファイルはWindows標準コーデックまたはWindows Media Playerでの対応になります。動画を使用される場合には、動作が不良になる場合がございますので、発表データを作成されたPCもご持参ください。
- ◆ 文字化けやレイアウトのずれを防ぐために、以下のフォントで作成してください。
日本語：MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝
英語：Arial、Arial Black、Century、Gothic
媒体はCD-ROM、USBメモリーでお願いいたします。PC持ち込みの方もバックアップ用として媒体にデータを書き込んで当日ご持参ください。
- ◆ PCにはD-sub15ピンの出力が必要です。会場で使用するPCケーブルコネクタの形状は「ミニD-sub15ピン」です。PCの外部モニター出力端子の形状をご確認いただき、変換コネクタが必要な場合は必ずご自身でご持参ください。特にMacのPCを持ち込まれる方は、変換コネクタを忘れずにご用意ください。機種によりアダプターが必要なものもありますのでご注意ください。ご自身のPCで発表される場合には、必ず電源ケーブルをご持参ください。なお、プロジェクターの対応解像度はXGA（1024×768 pixel）です。
- ◆ PCからの音声の出力には対応しておりません。
- ◆ 発表時間は5分、討論時間は2分の計7分を厳守してください。
- ◆ 学会誌掲載用抄録は当日までにe-mailで提出してください。原稿は、演題番号、演題名、所属、氏名を含めて400字以内(図、表なし)で学会投稿規程に準拠してください。メールアドレスはjrs-kansai-320@med.osaka-cu.ac.jpです。

【世話人の先生へのご案内】

世話人会は午前の部が終了した後、12時からホテルエルセラーン大阪3階宴会場(ルメード・シェラディ)にて開催いたします。

【出席者へのご案内】

| | | |
|----|------------|---------------------|
| 会費 | 一般(会員・非会員) | 2,000円 |
| | 世話人 | 2,500円 |
| | 医学生・前期研修医 | 無料(証明できるものをご持参ください) |

- ◆ 関西地方会への参加登録、ならびに専門医資格更新単位取得登録手続きのご案内
日本医学放射線学会の「会員ICカード」で、参加登録ならびに単位取得登録の手続きを行います。

***「会員ICカード」を忘れずにご持参ください。**

【会場案内図】



◆ 所在地

〒530-0003 大阪市北区堂島 1-5-25 (受付5階)

TEL : 06-6347-1484

◆ アクセス方法

《電車をご利用の場合》

- ・ JR 東西線「北新地駅」より徒歩5分
- ・ JR「大阪駅」より徒歩10分
- ・ 地下鉄四つ橋線「西梅田駅」より徒歩5分
- ・ 地下鉄谷町線「東梅田駅」より徒歩8分

午 前 の 部

9 : 15 ~ 9 : 20 開会の辞 三木 幸雄 (大阪市立大学)

9 : 20 ~ 9 : 48 Session I 放射線治療
座長 : 相部 則博 (京都府立医科大学)

1. 神戸陽子線センター:開設後の1年の現状と課題
兵庫県立粒子神 放治 美馬 正幸、出水 祐介、福光 延吉、
戸陽子線セ 副島 俊典
麻酔 鈴木 毅
兵庫こども病 脳外 河村 淳史
血・腫内 小阪 嘉之
2. 南東北がん陽子線治療センターにおける食道癌の化学陽子線療法の治療成績
大阪大 放治 田中 和典、玉利 慶介、小川 和彦
総合南東北病 瀬戸 一郎、遠藤 大雅、山口 久志、
院・南東北がん 小野 崇、高山香名子、鈴木 志恒、
陽子線治療セ 和田 仁、菊池 泰裕、村上 昌雄
3. 局所進行原発性肺癌に対する化学放射線治療で重篤な合併症を来した1例
近畿大 放腫 和田祐太郎、中松 清志、植原 拓也、
阿南 慎平、稲田 正浩、福田 浩平、
石川 一樹、土井 啓至、金森 修一、
西村 恭昌
4. 下咽頭癌に対するIMRT後のリンパ節再発の検討
京都大 放治 鳴神 諒、中嶋 綾、吉村 通央、
溝脇 尚志

5. 両側延髄外側部腫瘍で発症したびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の一例
- 大阪大 放 中山 明子、松尾 千聡、中西絵里奈、
柏木 栄二、藤原 政宏、藤原 拓也、
高橋 洋人、田中 壽、渡邊 嘉之、
富山 憲幸
6. 成人女性の後頭蓋窩発生 choroid plexus papilloma with focal ependymal differentiation の 1 例
- 大阪市大 放 松下 周、下野 太郎、土井下 怜、
三木 幸雄
脳外 後藤 剛夫
診断病理・ 桑江 優子
病理病態学
7. 中枢神経病変を契機に発見された Erdheim-Chester 病の一例
- 大手前病院 放 濱浦 信成、北村賀永子、北山 聡明、
広川 恵子、松崎佐恵子
血内 村上 拓、釜江 剛
8. 若年者に発症した中枢神経カンジダ髄膜炎の一例
- 神戸大 放 山本 雄也、神田 知紀、上野 嘉子、
岡田 卓也、祖父江慶太郎、前田 隆樹、
野上 宗伸、山口 雅人、杉本 幸司、
村上 卓道

9. 脳梗塞で発症した Varicella-Zoster Virus Vasculopathy の 1 例

尼崎総合医療セ 放 田中 寛彬、金柿 光憲、岡 祥次郎、
福本 元気、汪 洋、田中 宏明、
松原菜穂子、川端 和奈、木村 弘之
神内 赤荻茉莉子、影山 恭史

10. 正期産児低酸素性虚血性脳症における MRI による視放線に見られる異常信号の検討

京都第一赤十字病 放診 早川 克己、大野 浩司
新 生 短田 浩一、西村 陽、木崎 善郎
児・小児

11. 脂肪塞栓症候群の 1 例

京都第一赤十字病 放診 西本 雅和、早川 克己、北口 知明、
三和 大悟、松浦 莉加、伊藤 誠明、
森下 博之、大野 浩司

12. 頸部に発生した小児神経芽腫の 1 例

兵庫こども病 放診 杉岡 勇典、田原 潤子、赤坂 好宜

13. 壊死性ワルチン腫瘍の MRI 所見

近畿大 放診 柏木 伸夫、小塚 健倫、任 誠雲、
柳生 行伸、松木 充、細野 眞、
兵頭 朋子、松久保祐子、石井 一成

14. 子宮頸癌に伴う肺腫瘍血栓性微小塞栓症（PTTM）が疑われた一例

洛和会音羽病 放 瀧谷 幸、鈴木 瑞恵、吉原 桂一、
 中井 朝子、藤村 幹彦、久保 絵一
 PET-CT 友井 正弘
 セ
 呼内 中西 陽祐、土谷美知子
 産婦 瀬尾 晃司、花房 克行、川津 邦弘、
 堀 隆夫
 病診 安井 寛

15. 慢性膿胸の洗浄術後、空気塞栓症を発症した一例

松下記念病 河上 享平、牛嶋 陽、伊藤 哲哉、
 金山 大成、和泉 宏幸

16. ACTH 産生肺カルチノイド腫瘍の一例

国立大阪病 放診 木曾 建吾、本田 亨、井上 敦夫、
 栗山 啓子
 呼外 高見 康二
 病診 森 清
 大阪大 内 分 田矢 直大
 泌・代謝
 内

17. H.Pylori 除菌後の背景胃粘膜の変化について ～除菌後 X 線像の典型例と非典型例

兵庫県予防医学協会 白坂今日子

18. Intestinal knot の一例

京都第二赤十字病 放診 平木 咲子、喜馬 真希、小寺 雄也、
 乾 貴則、山田 香織、寺山 耕司、
 藤田 正人
 救急 宮國道太郎、石井 亘、飯塚 亮二

19. Mesodiverticular band による内ヘルニアを伴ったメッケル憩室捻転の一例

奈良西和医療セ 放 前田 新作、米今 知佐、武輪 恵
消外 青木 理子、上野 正闘
中央臨 齋藤 直敏
床検査
部
奈良医大 放 丸上 永晃

20. 十二指腸イレウスを生じた膀胱癌の2例

京都大 放診 徳永 幸史、古田 昭寛、有菌 茂樹、
木戸 晶、磯田 裕義、富樫かおり
泌尿 根来 宏光
病診 寺本 祐記

21. 悪性リンパ腫に類似した小腸 GIST の2例

大阪市大 放 藤井 啓輔、植木 愛、小山 孝一、
小林彰太郎、下野 太郎、三木 幸雄
消外 澁谷 雅常、永原 央、大平 雅一

12:00~13:00 世話人会 (3階 宴会場ルメード・シェラディ)

午 後 の 部

13 : 00 ~ 14 : 00 指導者講習会

座長 : 三木 幸雄 (大阪市立大学)

「研修指導者講習会 : 新しい専門医制度の詳細解説」

神戸大学 内科系講座 放射線診断学分野 村上 卓道 先生

14 : 00 ~ 14 : 30 教育講演 1

座長 : 山本 晃 (大阪市立大学)

「人工知能による画像診断支援 : 概念から応用まで」

大阪市立大学 放射線診断学・IVR学 植田 大樹 先生

14 : 30 ~ 15 : 00 教育講演 2

座長 : 岡村 光英 (済生会中津病院)

「FDG PET/CT 読影の“いろは”」

大阪市立大学 放射線診断学・IVR学 小山 孝一 先生

15 : 00～15 : 42 Session V

肝胆脾・IVR

座長：正田 哲也（奈良県立医科大学）

22. 左胸腔内浸潤を伴う肝外発育型肝細胞癌の1例

和歌山医大 放 稲垣 貴也、佐藤 大樹、栗屋 梓、
濱 瑞貴、千葉 堯弘、野田 泰孝、
園村 哲郎
二外 速水 晋也、上野 昌樹、山上 裕機

23. 腫瘍破裂により発見された成人発症の肝未分化肉腫の1例

滋賀医大 放 月井 亮太、大田 信一、沖 達也、
沖 摩耶、神谷 梓、関 晃吉、
永野 冬樹、渡辺 尚武、友澤 裕樹、
新田 哲久、村田喜代史
外 森 治樹、飯田 洋也、谷 眞至

24. 嚢胞性腫瘍との鑑別困難であった脾神経内分泌腫瘍の一例

国立京都病 放診 諸岡 紳、渡邊 幸香、濱中 訓生
西松 佳代、大堂さやか、黒田 昌志、
広川 侑奨、河村 光栄、荒木 則雄、
伊藤 剛

25. 脾 SANT に対し経動脈塞栓術を施行した一例

関西労災病 放 杉原 英治
急性期総合医療セ 画像診断 川本 誠一

26. 外傷治療戦略における予測生存率と転帰 —重症腹部外傷に対する当院での取り組み—

奈良医大 放・IVRセ 岸田 勇人、西尾福英之、田中 利洋、
正田 哲也、立元 将太、齋藤 夏彦、
松本 武士、茶之木悠登、脇田 佑哉、
吉川 公彦
救急 川井 廉之、高野 啓佑、福島 英賢

27. 両側冠動脈-肺動脈瘻に対してコイル塞栓術を施行した1例

大阪市大 放 寺山 英作、村井 一超、米澤 宏記、
野田 健仁、小川 聡幸、中野真理子、
影山 健、濱本 晋一、城後 篤志、
寒川 悦次、山本 晃、三木 幸雄

28. 経過中に増大した腎 AML の一例

| | | |
|--------|----------|---|
| 天理よろづ病 | 放 | 河田裕二郎、菅 剛、油谷 英孝、 吉田 篤史、松代 啓吾、井高恵利香、 弓削 瞬介、山本 貴之、上村 尚文、 富松 浩隆、延原 正英、西本 優子、 谷口 尚範、野間 恵之 |
| | 泌尿 病診 | 植月 祐次、河野 有香 本庄 原 |

29. 副腎血管腫の一例

| | | |
|----------|---|------------------|
| 京都府医大 | 放 | 笹倉 康熙、山下 政矩、山田 恵 |
| 京都第二赤十字病 | 放 | 山田 香織 |

30. 診断に苦慮した骨盤放線菌症の一例

| | | |
|-------|----|--|
| 市立豊中病 | 放診 | 山本 隆盛、三上 恒治、中田 早紀、 塚田 裕太、三浦あづさ、平吹 度夫、 高村 学 |
| | 内 | 菅 真紀子 |

31. 子宮頸癌の放射線治療 9 年後に発生した血管肉腫の一例

| | | |
|--------|----|--|
| 大阪赤十字病 | 放診 | 梅花 優貴、前倉 拓也、野口峻二郎、 鳴神 昇子、大西 満理、赤坂 太、 山内 盛敬、森 暢幸、塩崎 俊城、 伊藤 亨 |
|--------|----|--|

32. 前立腺癌の MRI：見かけの拡散係数（ADCmap）を用いた定量評価の試み

| | | |
|------|---|---|
| 関西医大 | 放 | 黒川 弘晶、池田 茂樹、寺澤 理香、 上野 裕、香西 雅介、広川 雄三、 森勢 里美、谷川 昇 |
|------|---|---|

33. 核出術を施行し精巣を温存し得た精巣類表皮嚢腫の一例

奈良医大

放

堀内 克俊、高濱 潤子、吉川 公彦

画診セ

丸上 永晃、平井都始子

病

藤井 智美

泌

青木 勝也

16:25~16:30 閉会の辞

三木 幸雄 (大阪市立大学)